

平成 24 年 6 月度第 1 回わが街つくる会定例会議事録（通算 129 回）

日時：'12-6-7（木）19：30～21：10

場所：平野市民センター会議室

出席者：橋本、雨宮、奥村、中井、岡本、杉中、戸所、乾 以上 8 名

議事内容：（司会雨宮）

1. 今日の一言（雨宮）

“ぬか漬け” つくりを始めた。漬けものには昔から馴染みがある。平野小の恩師の住む田上を訪れる折に出た菜の花漬の味が懐かしい。一方、家内は昔からぬか漬けが大嫌い。見るのもいやだという。そんな訳で我流で始めた。なす、キュウリ、ミズナ、大根、白菜、人参、キャベツ等なんでも。ところが、なんと家内が好んで食べるようになった。余程口に合ったのであろう。円満な家庭生活のひとつの紹介である。

2. 膳所観光協会について（橋本）

堀池会長からお話を伺う予定であったが、来訪なく次の機会を設定することとした。

滋賀県には各地で観光協会（*）が設立されており、今後、設立に当たっての手順なども調査を行ってみることになった。（担当奥村）

（*）びわ湖高島観光協会、びわ湖大津観光協会、坂本観光協会、雄琴温泉観光協会、石山観光協会、野洲市観光物産協会、守山市観光協会、竜王町観光協会、草津市観光物産協会、栗東市観光協会、湖南市観光物産協会、長浜観光協会、余呉町観光協会、彦根観光協会、近江八幡観光物産協会、近江八幡和船観光協働組合、安土町観光協会、愛知川観光協会、東近江市観光協会、日野観光協会、甲賀市観光協会、信楽町観光協会

3. 膳所駅周辺事業連絡協議会について（橋本）

6月6日（水）本協議会の発足会が開催された。その概要は以下の通り。

① 協議会設立の目的

膳所駅周辺の整備事業に対する地元住民、関係団体等の意見・要望を行政に伝える窓口とすることを目的。

② 構成メンバー

合計 47 名。内訳）周辺自治会 12 名、商店街 3 名、議員 2 名、各種団体 12 名、わが街つくる会 7 名、平野支所、平野小、大津板紙等 4 名、膳所学区自治連 1 名、膳所観光協会 1 名、平野学区自治連 5 名
代表者は堀井平野自治連会長とする。

③ 幹事会の設置

代表者 7 名（＊）で構成する幹事会を設置し運営する。

（＊）矢間（自治会代表）、原田（商店街代表）、橋本（各種団体代表）
西田（膳所自治連会長）堀井・馬場・阪野（平野自治連）

なお、発足会では大津市からの出席があり、大津市バリアフリー基本構想及び膳所駅周辺整備推進事業についての説明があり質疑応答を行った。主なものは以下の通り。

Q：整備事業に対し、地元の意見要望が反映出来る余地はあるか。

A：基本事項は都市計画決定されており変更は困難。但し、実施段階で要望については協議したい。

Q：整備事業の経費はいくらか

A：約 43 億 5 千万円である。

Q：平野市民センターの建設情報を教えて欲しい。

A：所管は市民部であり分からない。

（注：竹内議員からの説明では現在の建設序列は田上、富士見、小松等の次の位置づけの様様である）

なお、連絡協議会が設立されたことにより、従来から行っているわが街つくる会と大津市との情報交換会は不要ではないかとの意見が出た。しかし、大津市とは街づくりに関して広範な分野での情報交流は必要との結論となり、今後とも定例会への出席を要請して行くこととした。

4. Halloween2012 について（橋本）

今年度予算は 60 万円と前年比大幅減となる。ポスターのデザインを昨年と同様にする等経費節減に工夫を凝らしたものにする。具体的な実行計画は 7 月 2 日の実行委員会で検討して行く。

5. 駅前花壇について（奥村）

花壇の水やりは、現在わが街つくる会で当番を決めて実施しているが、今後は商店街も参加し負担軽減を図る。水やり当番の再設定をするのでよろしく願います。

6. 次回定例会の開催について

6 月 21 日（木）19：30～、於）平野市民センター

以上